

令和5年度マイクロ波無線送電技術ビジネス化研究会【第1回】の開催（登録 URL ご案内）

令和5年8月  
経済産業省宇宙産業室

## 1. 研究会の目的

経済産業省宇宙産業室では、宇宙太陽光発電システムの中核技術としてマイクロ波無線送電技術の研究開発を進めておりますが、この技術は宇宙太陽光発電システムに限らず、広く応用／事業化（ビジネス化）が期待できる将来的に有望な技術です。また、我が国が世界をリードしている技術領域の一つであり、早期のビジネス化により、デファクトスタンダードを勝ち得るなどグローバル市場での優位性確保も期待できます。従来、周波数確保などの課題もありましたが、「構内における空間伝送型ワイヤレス電力伝送システムの技術的条件」の報告書案が、情報通信審議会情報通信技術分科会陸上無線委員会で取りまとめられるなど、ビジネス化の環境も着実に整いつつあります。

一方、有望なビジネスモデルの目処はまだたっており、ビジネス化については加速が必要な状況です。

かかる現状に鑑みまして、企業・団体・専門家・行政機関等が集まり、ブレイクスルーの種が生まれることを期待して、マイクロ波無線送電技術ビジネス化研究会を開催いたします。

※本研究会は、宇宙太陽光発電における無線送受電技術高効率化等研究開発事業の一環として開催するものです。

## 2. 参加メンバー

企業・団体・専門家・行政機関等において、マイクロ波無線送電技術のビジネス化に関心のある方。（参加資格は問いません。）

## 3. 活動内容

- (1) マイクロ波無線送電技術の活用方法のアイデア出し
- (2) アイデアの中から事業性のあるものについて具体的なビジネスモデルの検討
- (3) その他マイクロ波無線送電技術のビジネス化に向けて必要な活動

## 4. 協賛及び事務局

協 賛：ワイヤレス電力伝送実用化コンソーシアム [WiPoT]

事務局：一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構 [J-spacesystems]

## 5. 第1回研究会

日 時：令和5年8月31日(木) 15:00～17:00 (14:45 接続受付開始予定)

場 所：オンライン (Zoom Webinar)

形 態：Zoom Webinar によるオンライン講演会 (プログラムは別紙参照)

## 6. お申込み

オンラインでのお申込みとなります。以下の URL よりお申し込みください。なお、システム／運営の都合上、「名」には氏名（氏と名の間はスペース） / 「姓」は空欄（何も入力しない）で登録をお願いいたします。

ご登録いただいた情報は、講演者が聴講者を把握することを目的として講演者に提供させていただきます。

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_6t707hNcT-WhM7v16EWZIw](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_6t707hNcT-WhM7v16EWZIw)

## 別紙. プログラム

令和5年8月31日(木)

Time	Item
14:45～	接続受付
15:00～15:20	開会の辞／諸連絡／主催者ご挨拶／協賛者代表ご挨拶
15:20～16:00	講演① 「ダイヤモンド半導体パワーデバイスの開発」 佐賀大学 理工学部 理工学科 電気電子工学部門 教授 嘉数 誠 様 今年4月に、人工ダイヤモンドを素材に用いたダイヤモンド半導体デバイスで、世界で初めてパワー回路を開発されたことを発表された佐賀大学の嘉数先生より、製品の特徴や技術的ポイント、製造上の特性、また今後の課題や将来展望等についてご紹介いただきます。
16:00～16:40	講演② 「カーボンニュートラル実現に向けた電力セクターの取り組みとSSPS 実現と無線電力伝送技術への所感」 一般財団法人電力中央研究所 グリッドイノベーション研究本部 本部長 根本 孝七 様 本事業に技術委員として参加いただいております根本先生より、2050年のカーボンニュートラルに向けた電力・エネルギー分野の動向についての認識を紹介・共有いただくと共に、SSPS や無線電力伝送技術への期待や可能性について議論させて頂きたいものです。
16:40～17:00	閉会の辞／諸連絡

※順番の入れ替え、多少の時間の前後が生じることもございますので、ご承知おきください。

### <注意事項>

- ・大変多くの方の接続が予想されます。接続されるまでに時間を要することがございますので、ご了承ください。早めの接続にご協力お願いいたします。
- ・接続／画質／音質や操作方法などのお問合せには対応はいたしかねます。また、開会待ちの間でも、音声やテキストによる事務局への問い合わせ等には対応はいたしかねます。
- ・本研究会の録画／録音／転送／転載などは禁止といたします。
- ・接続はブラウザでも可能ですが、Zoom 専用アプリを利用したほうがPC等への負荷が小さく、音質等が悪化しづらいようです。

以上

お問合せ先：

一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構 [J-spacesystems] 衛星観測事業本部

メール：SSPS-Event@jspacesystems.or.jp